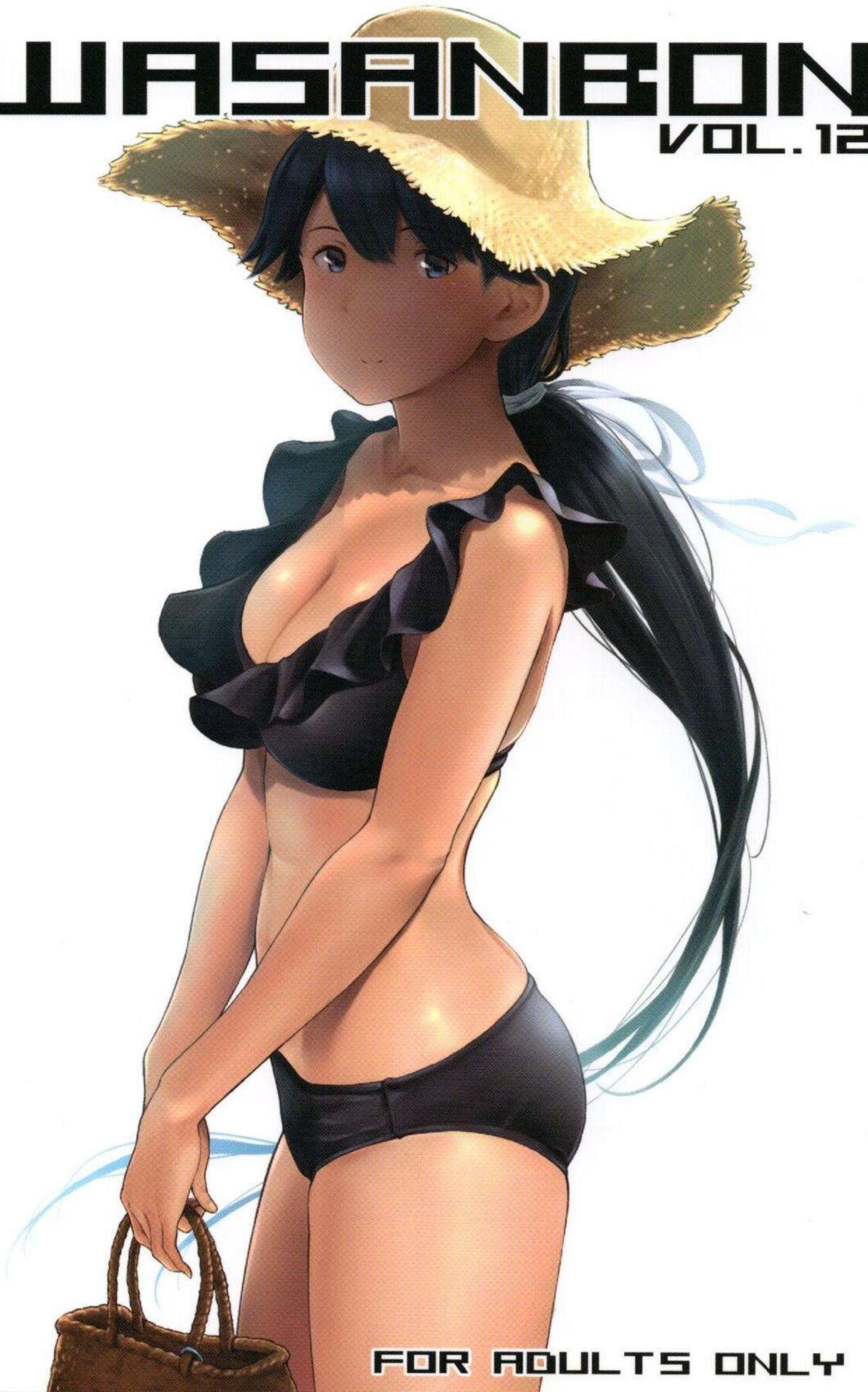


# WASABON

VOL. 12



FOR ADULTS ONLY

わい、エツチな水着の空母と  
イチヤイチヤしたいんや。



なあ

え？



HIRYUU



SOURYUU

え？



AKAGI

えっと...

えええやろ？

エツちな水着…

仕方ありませんね

わ、私は…  
関係ないよね…

KAGA

HOUSHOU

FUBUKI



いつでも元気いっぱいの飛龍。活発で勝気な性格の印象だが、提督の願いを素直に聞いてくれる良いコなのだ。

やれやれ…  
まっ  
たまには休養も必要よね！

この飛龍がお疲れな提督を  
癒してあげましょう！



抱きしめてキスをすると、意外と飛龍は積極的で、夢中になって舌を絡めてくる。細い腰を引き寄せて体を密着させているうちについついフル勃起してしまった。



うーん、  
じゃあさっそく  
フェラチオしちゃいますね！

あれ……？  
もうこんなに……

れろ  
れろ  
んちゅ

くちゅ  
くちゅ  
くちゅ

ぎゅ……

まずは先っぽを軽く愛撫...と思いきやいきなりのディープスロート。提督を癒すと言いつつ、提督の反応おかまいなしに夢中でペニスをほおばる飛龍!喉の奥に激しく龟头が当たる度に絶頂を迎えそうになるがここはじっと我慢だ。



んんん

んんん

んんん

どろぽろ

アッアッアッ

んん

んん

んん

んん

んん

ね?  
いれちゃうね?

もういいよね?

もう待ちきれないといった表情で、これまた提督の都合おかまいなしに腰を下ろしペニスをねじ込もうとする。身体は大人だが、セックスに関してはまだまだ小娘といったところか。



ジャズッ  
ジャズッ

ご要望通り助走なしでガンガン突いてやると、飛龍は悲鳴のような喘ぎ声を上げて体を震わせる。もう軽くイッているようだ。



ハッハッハッ  
ハッハッハッ  
ハッハッハッ

膣イキしやすい体質なのか、提督が満足する頃、飛龍は既に意識朦朧状態。最後は膣の一番奥までペニスを突き立て精液を流し込んでやる。



蒼龍は、...デカイ。 説明不要。 飛龍と同じサイズの水着は部分的に無理があったようで少し不満そうな表情。

提督、これ...  
ちよっと  
サイズ合っていないんじゃない？

ど...がって、  
その...

む、胸のあたりが...

ちよっ

ちよっ



提督のペニスを愛おしそうに啜える蒼龍。柔らかい感触が珍しいのか、フェラチオの最中、しきりに睾丸を触る。



自分のフェラチオで提督が勃起したのが嬉しかったようで、これまた感触を確かめるように龟头をなでまわす蒼龍。その表情は満足げで、放っておくといつまでもこうしているかもしれない。できれば早く挿入させて欲しいのだが...

いつまでも甘い時間を過ごすのも悪くないが、辛抱たまず限界ペニスを挿入。フェラチオの最中既に濡れ濡れだったようで、前戯なしでもすんなり入ってしまった。



それにしても細めの身体にくっついてる、アンバランスなこのデカ乳はプルプルとよく揺れる。デカいながらも重力に負けず形を保っているのだから大したものだ。

立ちバックを楽しんでいたのだが、蒼龍が立ってられなくなったので布団の上でらぶらぶエッチ。身体を震わせながら慣れない腰つきで騎乗位する姿はなんとも愛おしい。



最後は逃げられないよう脚を掴んで捕獲しつつ、中出しフィニッシュ。勢いよく子宮に当たる射精の感触を感じながら蒼龍は天を仰ぎ、絶頂に達した。

露出の多い水着を着せられてもヨユ一な表情の赤城。誇り高き一航戦はどんな状況におかれても動じることはない。

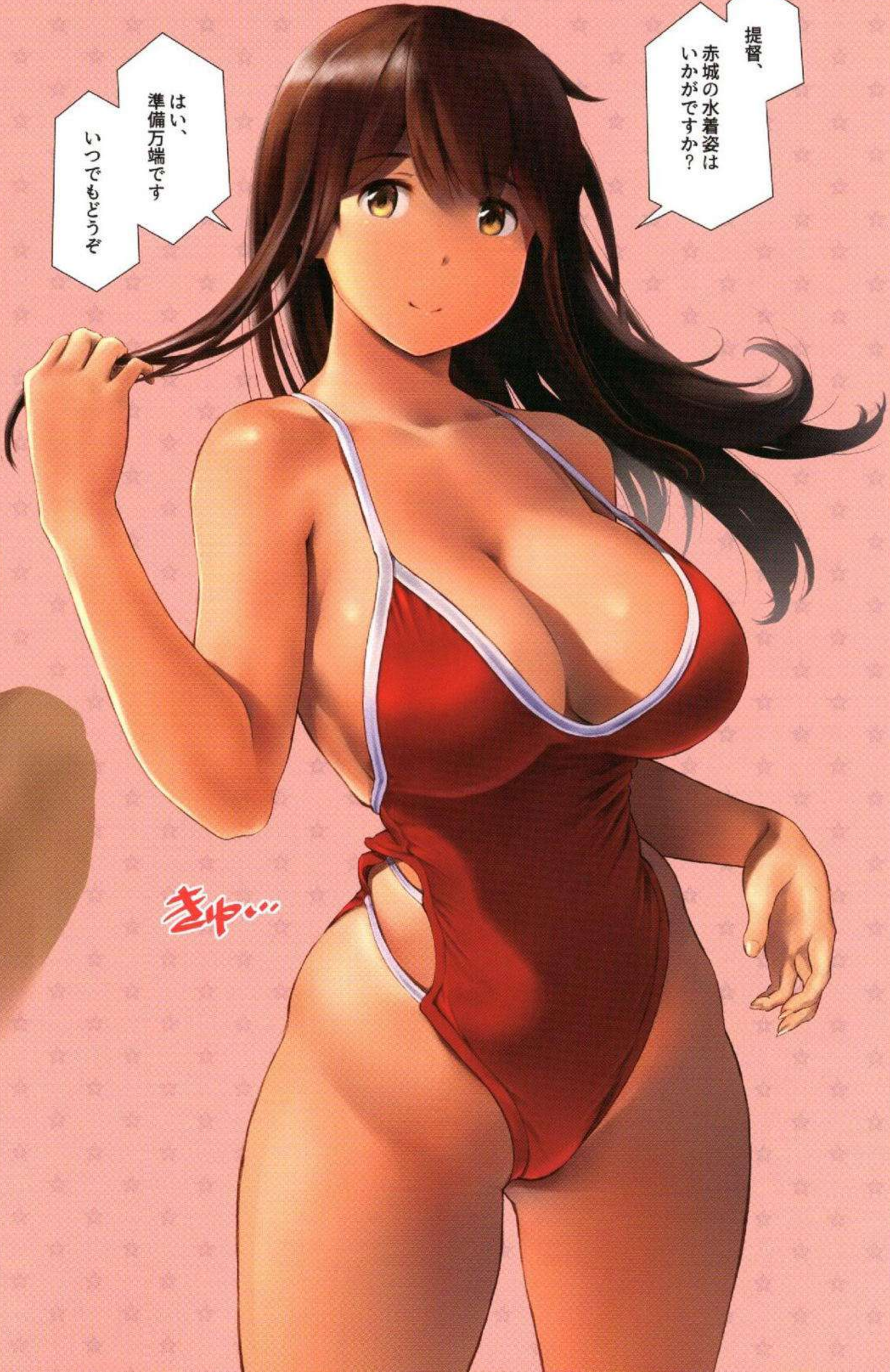
提督、

赤城の水着姿は  
いかがですか？

はい、  
準備万端です

さうぞうぞうぞう

羞中...



大きなおっぱいにたおやかな黒髪、まさに理想のお姉さんな赤城の優しいパイズリ。圧倒的ボリュームで提督のペニスを根元まで包み込む。

パイズ...

ドクドク脈打ってて  
とっっても熱いです...

いははれふか？

我慢れきないほひは  
おっひやあってくらはいね？

むぎゃ♡

むぎゃ♡

るるる

もちろんフェラチオも余裕でこなす赤城。上目遣で提督の表情を確認しつつ舌の動きを調節する気配りの良さ。根が真面目だからか、表情は真剣そのものである。

正常位で優しく提督を迎え入れる赤城。一目見ただけで癒される端正な顔立ちと身体をいつまでも眺めていたいのだが、こども余裕たっぷりだと少し意地悪したくなるのが男の性。



ぬっ  
ぬっ

気持ち良いですか？

やん……

あっ

ズボォ……

急……  
激しくするの……

パッ……

おっ……

パッ……

まっ……  
待って……

やっ  
そんな……

とゆうわけで、一気にペニスをねじ込んでやった。瞬間余裕な表情は消え、牝の顔になってしまった赤城。

より深く挿入する為バックからペニスを突き立てる。ダメなんていう言葉はおかまいなしにガンガン突いてやると、もう限界といった様子で少しお漏らししてしまったようだ。



赤城の絶頂に合わせて中出ししてやると、赤城は自ら尻肉を払って提督のペニスをより深くまで受け入れようとする。膣の最深部、子宮口で射精した方が受精の確率が高いことを本能でわかっているのだ。これも一航戦の性なのか...



照れ屋の加賀は赤城と違って大胆な水着は恥ずかしそう。提督に正面から見られたくなくて横を向いているが、横からの方が露出が多いことに気付いてない。照れ隠しに落ち着きなくおさげを触ってしまうのが、かわいい。

私の顔に  
何かついていて？

その…

あまり  
見ないで頂けますか



いつまでももじもじしている加賀をリードしてやらねばならぬ..ということで眼前にペニスをぶら下げると、ためらいなく喉の奥まで飲み込もうとする加賀。自分のなすべきことはしつかりと理解しているのだ。

んっ  
んっ  
んっ  
ちゅるるる

あたまほ  
ほたらいれいららけまふか

んっ  
はっ  
はっ  
んっ

手を一切使わず、口だけを使った念入りの愛撫。手を使わないのはペニスを触りたくないわけではなく、自分もフェラチオくらいきちんと出来るのだという意思表示に他ならない。少し一生懸命になりすぎて表情は固いままだ。



提督のペニスを受け入れやっとな表情が柔らかくなった加賀。その体格に似合わず膣は小さめでキツキツである。一突きされるごとに肉壺を収縮させ、ペニスを掴んで離そうとしない。



あまりの締め上げにたまらずフィニッシュ。イってる顔を見られるのが嫌なのか、それとも反射的なのか、加賀は体を反らせて手で顔を押しさえ、身を震わせた。ドクンドクンと射精するごとにピクピクと小さく痙攣する。

鳳翔さんにも皆と同じ水着を着るようお願いしたのだが、軽くあしらわれてしまった。恥ずかしかったわけではなく、なんのことはない、自分で買った水着を提督に見て欲しかったのだ。ああ、よく似合ってるよ、鳳翔さん..

じゃんっ

お疲れ様です

お風呂にしますか？  
…なんて、  
ふふ、冗談ですよ

この水着、似合ってますか？

他の子たちが着てるような水着は  
ちよっと大胆すぎるので…



勃起したペニスを見てあらあまあ困ったコねという風に優しく笑う鳳翔さん。  
華奢な指で優しくカリ首をなでまわし、提督の腰がピクンピクンと浮いてしまう度にいたずらっぽく微笑む。

いっいっいっいっ

いっいっいっいっ

すごい...  
もうこんなに...  
すく固あ...  
すく固あ...

いっいっいっいっ

提督がイきたい時に  
イって良いんですからね？

んんんん

しゃっしゃっ

身体全体を包み込むように提督に寄り添ってする  
優しい手コキ。  
肩に感じるしなやかなおなかの感触、  
口いっぱいに拡がる乳房の甘い香り...  
頭は蕩け全てを忘れてしまうひととき。  
願わくばいつまでもこうじていたいものだ。



膣が馴染んできたタイミングを見計らって、激しく腰を打ち付ける。  
逃げられないよう乳房を掴んで身体を固定し、容赦なく腰を振った。  
すまない鳳翔さん、もう我慢できないんだ。



膣の一番深いところで射精する為、脚を持ち上げ直上から全体重をかけて根元までペニスをねじ込んでゆく。  
次第にピストンの速度を上げ、寸前、耳元で「出すよ」と告げると、...鳳翔さんは小さく頷いたんだ。



SO LONG

奥 付

誌 名：WASANBON vol.12

サークル：わさんぼん

著 者：wa

発行日：2018年12月31日

印 刷：(株)プリントマウス様

twitter : @washizutan2

pixiv id : genryusui

本書は18歳未満の閲覧、および  
画像の無断使用、無断転載を固く禁じる。



# **WASANBON**

**VOL. 12**